

# サプライヤー 行動規範

IQVIA との取引にかかわる  
原則および基準

IQVIA は、持続可能な事業の実践に取り組んでいます。この「サプライヤー行動規範」(以下「行動規範」)は、国際的に認められた基準に則り、社会的責任および環境に対する責任の推進を目的として作成されたものです。

## IQVIA との取引にかかわる原則および基準





## 目次

倫理およびコンプライアンス .....	2
労働および人権 .....	3
環境 .....	5
健康および安全 .....	7
管理システム .....	9
IQVIA の業務 .....	10

事業活動を規律する IQVIA  
の基準および法的要件の  
遵守は、我々の成功に  
とってきわめて重要です。



## 倫理およびコンプライアンス

サプライヤーは、誠実に行動し、あらゆる業務の実施において最高水準の倫理的行動に努めなければなりません。

### 法令遵守

サプライヤーは、事業を行う国において適用されるあらゆる法律および規制を遵守しなくてはなりません。

### 賄賂防止 / 汚職防止

サプライヤーは、贈収賄、汚職、強要、横領に、いかなる形でも関与してはなりません。サプライヤーは、汚職防止にかかわるすべての適用法規を遵守する必要があります。サプライヤーは、取引先または政府機関との関係において、賄賂もしくはリベートの授受またはその他の違法な勧誘に関与してはなりません。

### 公正な事業の実践

サプライヤーは、販売および広告宣伝活動において公正な事業上の基準を維持していなければなりません。サプライヤーは、適用される公正競争と独占禁止にかかわる法規を遵守して事業を実施する必要があります。

### 情報開示

サプライヤーは、適用される法律および規制に従い、事業活動、財務状況、および業績について情報を正確に記録し、開示する必要があります。サプライヤーは、適用される法律、規則、および会計要件に従って財務諸表と記録を保管し、認められた会計実務を行う必要があります。

### プライバシーおよび知的財産

サプライヤーは、従業員および患者（サプライヤーの事業上該当する場合）のプライバシー権を保護する義務があります。サプライヤーは、知的財産権を尊重し、顧客の機密情報を安全に保護することが求められます。

### 動物福祉

事業上該当する場合、サプライヤーは、動物を人道的に扱わなければならない、痛みやストレスを最小限に緩和するなどの措置を施さなければなりません。動物実験は最小限に抑え、可能な限り代替手段を用いなければなりません。

### 贈答および接待

サプライヤーは、IQVIA の代表者と取引をする際、贈答および接待ならびに利益相反に関する IQVIA のポリシーを尊重しなければなりません。

私たちのビジネス上の行動  
基準は、患者の安全を守り、  
企業の誠実さに関する評価  
を守るために役立ちます。



## 労働および人権

サプライヤーは、従業員の人権を守り、従業員に対して尊厳と敬意を持って接することを約束しなければなりません。

### 差別禁止および公正な扱い

サプライヤーは、違法な差別やハラスメントが行われない職場を提供しなければなりません。サプライヤーは、従業員に対し、セクシュアルハラスメントや体罰などの非人道的な扱いをしてはなりません。

### 賃金、諸手当、および勤務時間

サプライヤーは、少なくとも適用法規に定められた最低賃金を従業員に支払い、規定されたすべての諸手当を支給しなければなりません。従業員には、適用法規に基づいた残業手当が支給されなければなりません。サプライヤーは、従業員への給与を適時に支払い、従業員に支払われた金額の根拠を明確に伝えなければなりません。従業員の勤務時間は、適用法規に定められた最大時間を超えないこととします。

### 自由選択による雇用

サプライヤーは、自由意思によらない囚人労働を含む奴隷、強制または拘束労働を一切使用してはなりません。

### 未成年者就労

サプライヤーは、児童労働を使用してはなりません。18歳未満の労働者は、身体に危険を及ぼさない業務にのみ使用され、かつ、その者が(1)その国における最低就労年齢または(2)義務教育修了年齢のどちらか高い方の年齢を越えている場合にのみ雇用できるものとします。

### 結社の自由

サプライヤーは、現地の法律に従って、結社の自由、労働組合への参加、労使協議会への参加、団体交渉といった従業員の権利を尊重しなければなりません。サプライヤーは、そのような活動に参加する、または労働者の代表者として行動する従業員に対し不利益を与えてはなりません。



## 環境

サプライヤーは、環境に配慮して業務を遂行し、業務が環境に与える影響を低減させなければなりません。

### 資源保護

サプライヤーは、水、エネルギー、原材料を含む天然資源の保護に取り組まなくてはなりません。サプライヤーは、生産プロセスおよび設備内のプロセスにおいて適切な保護措置を導入して、適宜、固形廃棄物および有害廃棄物ならびに有害な廃水および排気の削減または除去に努めなければなりません。サプライヤーは、これらの原料のリサイクルまたは再利用に努めなければなりません。サプライヤーは、消費電力および温室効果ガス排出量を削減するために、気候にやさしい製品およびプロセスを開発することが奨励されます。

### 廃棄物管理

サプライヤーは、廃棄物、排気および排水が適宜、安全に処理、移動、貯蔵、リサイクル、再利用、管理されるようにするためのシステムを導入しなければなりません。

### リスク管理

サプライヤーは、環境への誤った流出や放出を防止または低減するシステムを導入する必要があります。

### 環境関連の許可および報告

サプライヤーは、環境に関わる、すべての必要な許可およびライセンスの取得ならびに登録申請を実施および管理し、それらを常に最新の状態に保ち、そのために必要なすべての報告および業務要件を遵守しなければなりません。



## 健康および安全

サプライヤーは、サプライヤーが提供する宿舍などを含め、安全で衛生的な労働環境を提供しなければなりません。

### 従業員の安全保護

サプライヤーは、化学的、生物学的、および物理的な危険から従業員を保護しなければなりません。サプライヤーは、職場における健康および安全面のリスクを低減するために、換気制御装置の設置（設置可能な場合）、適切な個人用防護装備の配布およびトレーニングの実施などの、適切な制御、手順、防護措置を施行する必要があります。適切な個人用防護装備およびトレーニングは、従業員による費用負担なしに提供されるものとします。有害物質にかかわる安全性情報を、対象となる従業員が理解できる言語で提供し、従業員を教育して、これらの危険物から守らなければなりません。

### 安全手順およびシステム

サプライヤーは、工作中的のけがや病気について管理、追跡、および報告する手順ならびにシステムを確立しなければなりません。これらの手順およびシステムにより、従業員からの報告を促し、必要な治療を提供し、原因を排除するための是正措置を講じるものとします。業務に関連したけがや病気の場合は、従業員が費用を負担せずに必要な治療を受けられるようにしなければなりません。従業員が安全性に関する懸念を表明した場合、いかなるかたちであっても、懲罰または差別の対象となることがあってはなりません。

### 緊急事態の予防、準備、および対応

サプライヤーは、職場で起こりうる緊急事態または潜在的な緊急事態を特定および評価し、緊急時対応計画および対応手順を施行して、その影響を最小限に抑えなければなりません。これらの対応手順には、従業員の教育および訓練の実施、適切な応急処置用品の支給、火災検知器および消火設備の適切な配備、適切な施設避難口の設置などが含まれます。



## 管理システム

サプライヤーは、適用法の遵守を促進するため、この行動規範で求められる管理システムを導入しなければなりません。

この管理システムには、以下の要素が含まれます。

### コミットメントおよび継続的改善

サプライヤーは、社会的責任および環境に対する責任に関する宣言もしくはポリシーを採択し、適切なリソースを割り当てることにより、この行動規範の原則に従うことを明示的に誓約しなければなりません。サプライヤーは、業績目標の設定や実施計画の施行などの手段を用いて、持続可能なパフォーマンスの継続的改善に取り組むことが期待されます。

### リスク低減

サプライヤーは、この行動規範および適用される法的要件に示される分野においてリスクを特定し管理するための手法を導入しなければなりません。サプライヤーは、災害発生時に業務の中断を最小限に抑えて業務を継続できるようにするための事業継続計画を施行しなければなりません。

### 監査、評価、および是正措置

サプライヤーは、定期的に自己点検を実施して、適用される法律および規則ならびにこの行動規範に定めた原則が遵守されていることを検証しなければなりません。サプライヤーは、内部または外部の監査、評価、検査を通じて瑕疵が見つかった場合、迅速に是正措置のプロセスを設けなければなりません。



## 管理システム

### 記録文書

サプライヤーは、適用される法的要件およびこの行動規範に定めた原則が遵守されていることを立証するために、適切な記録文書を保持しなければなりません。これらの文書は、双方の同意に基づき、IQVIA が閲覧することができるものとします。

### サプライチェーン

サプライヤーは、この行動規範に定めた原則を自社のサプライチェーンに周知し、サプライチェーン内での適用法および前出の原則の遵守について定期的に評価しなければなりません。

### トレーニングおよびコミュニケーション

サプライヤーは、この行動規範に定められた原則に従業員に伝達し、理解させるためのプログラムを設けなければなりません。サプライヤーは、企業責任に関する施策および実施状況に関する情報をわかりやすく正確に公開することが奨励されます。

### 報告

サプライヤーは、IQVIA に提供しているサービスに関してコンプライアンス違反または倫理違反が疑われる場合には、IQVIA エシックス・ライン (TEL: 866-738-4427) に電話するか、IQVIA のウェブサイト ([iqviaethics.com](http://iqviaethics.com)) を通じてこれを報告してください。



## IQVIA の業務

### 発注書

IQVIA の大部分の業務においては、業務を実行する前に発注書が発行されます。発注書には、定められた支払額の上限と、発注対象の商品またはサービスの概略が記載されます。さらに、請求書の送付先住所も記載されます。IQVIA の従業員により業務を委託されたサプライヤーは、発注書発行の際に発注書番号を入手することをお勧めします。

### 請求書

サプライヤーは、IQVIA の発注書に記載された住所に請求書を送付します。適切な方法で迅速に処理するため、請求書には IQVIA の発注書番号を明記してください。ただし、契約書または発注書に異なる記載がある場合を除きます。

**連絡先:**

[iqviaethics.com](http://iqviaethics.com)

IQVIAエシックス・ライン

+1 866 738 4427

